



## 新しく出会うことは楽しみ？不安？

副校長 田中 亮太

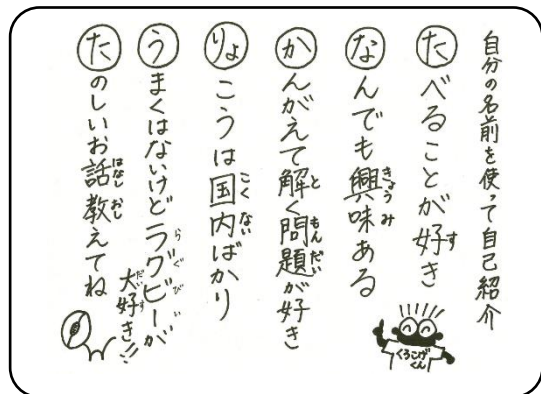
ゴールデンウィークに入り、4月8日から始まった令和6年度の学校生活も約1か月になります。校庭は桜に代わってハナミズキやツツジが咲き、季節の移り変わりを感じます。子供たちの様子を見てみると、昨年度まで難しかったことやできなかったことにチャレンジする姿がたくさん見られ、大人の私たちも勇気付けられます。

さて、西原小では、昨年度から全ての学年で学級編成を行っています。これにより、新しい友達、新しい担任や教員との授業など出会いがたくさんスタートしています。お子さんの話の中に、初めての友達や教員の名前、初めての学習などの新鮮な言葉が出てきたことと思います。

仲の良い友達だけでない教室での新しい友達や人との出会いは、ある種の緊張感が生まれます。少しでもその心理的な距離を近づけて関わり合いを増やすために、担任や専科教員はこれまで様々な取組を工夫してきています。例えば、自己紹介で好きなことを発表したクラス。共通点を知ったり興味をもったりすることで、関心が高まります。他にも、「名前を使って自己紹介」という国語の取組を活用した学年もあります。紹介文を工夫したり友達に助言をもらったりすることで、相手意識を高めることができました。(私も作ってみました→)

新しい人や物事との出会いを多く経験することは、知らないことや初めてのことへの楽しみを知り、強さを身に付ける良い機会となります。思い通りにいかないことがあること、自分とは違う感覚や考えをもっている人がいることなどを実体験として学び、変化への対応力を身に付けていくことは、予測困難な時代を生き抜くための土台となるでしょう。

5月には運動会に向けた授業が各学年で始まります。新しい演技や競技との出会い、勝ち負けを超えた友達との競い合い、時には悔しさやあきらめたくなる気持ちをご家庭で吐露するかもしれません。そんな時は「今、まさに困難にぶつかる経験をしているんだなあ」と捉えながら、「悔しかったね」「辛いよね」「こんな風に考えてみたら？」と共感的に寄り添っていただけると幸いです。



### 土曜公開へのご協力に感謝！

今年度も保護者の皆様には、来校される際に来校証を見えるところに身に付けていただきます。セキュリティを維持しつつ、スムーズに入校対応をすすめるためです。

4月27日(土)の土曜授業では、皆様のご協力によりたくさんの来校者がいたにもかかわらず、混乱は最小限に済みました。玄関や教室、廊下等も混雑していましたが、冷静に対応していただきました。ありがとうございました。ご不便をおかけしますが、引き続き今後ともご協力のほど、お願いします。



### 5月の目標

- 【生活目標】  
すばやい行動をして  
時間を大切に使う
- 【保健目標】  
病気を早く治そう  
よい姿勢で学習しよう
- 【給食・食生活】  
マナーを守って食事をしよう